
合宿です！！全員集合！！

みさメロン

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

合宿です！！全員集合！！

【Nコード】

N4907Z

【作者名】

みさメロン

【あらすじ】

スマブラメンバーが合宿を行います！

時には楽しみ、時には悲しみ、時にはみんなと戦い！！！！

なんと、SEGAからも合宿参加するキャラが……！！？

恋の行方は誰のもの……？そして別れるとき……。。
スマブラの合宿の様子をご覧あれ！！！！

合宿の始まりです！（前書き）

初の投稿となります！！

まだまだ未熟なのですが見てくれたら幸いです！！

それでは始めます！！！！！！

合宿の始まりです！

ある日の事・・・

ある人物、二人が話をしていた。

？「なあ、左。またあれでもしないか？」

？「おい、右よ、どうしたんだあ？」

右「マスター 左「クレイジー

マスター「だーかーらーあれだつて」

クレイジー「…………。あああ！あれか？」

マスター「そう、あれ」

クレイジー「UNOかあ？」

マスター「……」

クレイジー「あら？違った？」

マスター「全然違うわああー！！！」

クレイジー「冗談・通じねーのかよお」

マスター「お前な……」

クレイジー「わーかってるって！あれだよな？」

マスター「……言ってみろ」

場所は変わり……………

？「兄さん、手紙が届いてるよ」

？「なんだ？手紙で喜んでのかあ？」

？「いやいや、手紙で喜んでるわけじゃ……………」

？「まあ、お前の事などどうでもええわ」

？「ひどいよ……………、兄さん……………」

自称ミスター任天堂のマリオと永遠の二番手と呼ばれるが影が薄いルイージが話をしていた。

ルイージ「作者……………、影が薄いは余計だか……………」

マリオ「だまれ、ルイージ！！出してくれるだけでありがたいと思え！特にお前は……………！」

ルイージ「作者も兄さんひどいや……………」

落ち込むルイージ（……………？）を無視し、マリオは封筒からあるものを出した。

マリオ「招待状……………ルイージお前……………」

ルイージ「どうせ僕なんか・・・、僕なんか・・・！」

マリオ「ああ、精神的ダメージが大きい・・・」

うん、あれは普通だ。大丈夫！！

マリオ「・・・。いや、あれ普通？・・・ルイージ、お前にも招待状が来てるぞ」

ルイージはマリオから自分の招待状を取った。

ルイージ「ほんとだ！！！！・・・ってこれ・・・」

マリオ「スマブラ合宿の招待状じゃないか!？」

ルイージ「ええええええ!?!?またあのおんボロの家で・・・?」

マスター「おんボロで悪いな!!！」

マリオ「えつと前に行ったのはいつだっけ？」

ルイージ「確か・・・7ヶ月前かな?Xメンバーで行ったときだよ」

マリオ「またXメンバーか?まあリストラ組はいらんけど・・・。」

リストラ組「リストラ組とかいうなあー!!！」

マリオ「ぶえくしょん！！なんかリストラ組の声が・・・？んなわけないか！」

ルイージ「兄さん、早く準備しないと！」

合宿の始まりです！（後書き）

いかがでしたか？短くてすみません・・・。

感想お待ちしております！どうぞ遠慮なく言ってください！

これからも見てください！よろしくです！！ みさメロン でした。

合宿へ・・・Let's GO!?(前書き)

2話目！突入！

あんまりおもしろく無いかも・・・。
スマブラメンバー「いらん事をいうなあ!!!!」

合宿へ・・・Let's GO!?

ここは・・・？

そう、ここは・・・終点だ。

Xメンバーはもちろん全員・・・。

ん？あ、あれは・・・！！

リストラ組！！！！！！？？

リストラ組「作者もリストラ組っていうなあー！！！」

いや、だってほんとのことやん！！！！v) (ニヤッ

リストラ組「うう・・・」

マスターは今回の目的を話す。

そんな説明途中で突然真っ白な光に包まれた。

全員「目がっ……!!」

光が……

消えた……。

光が消えた後、一人の少女が立っていた。

? 「痛たたたた……。あ、あれ?ここはどこ?」

? 「ここは、終点よ」

スマブラメンバーの一人の女性が答えた。

彼女の名はサムス・アラン。バウンティハンターである。(今は、ゼロスーツサムス)

? 「終点……?あれ、思い出せない……」

サムス「えっ!?記憶喪失!?!」

? 「……いえ、そうではないのですが……」

? 「あれ! ? アルルか! ?」

? 「えっ . . . ? 君は . . . ソニック . . . ! ! ?」

ソニック 「どうしてこんなところにいるんだ?」

アルル 「えっと . . .」

サムス 「ちよつとまって! なんでソニックが知ってんの?」

ソニック 「ああ、スマン。こいつはアルル。オレと同じSEGAなんだ」

アルル 「あ . . . うん . . .」

サムス 「同じSEGA . . . へえ。あつ、話続けて」

アルル 「え . . . はい。ソニックに用があつて家を訪ねただけど . . .」

『スマブラ合宿があるため外出してるぜ』 っ て書いてあつて。スマブラに参戦してるのは

聞いているんだけど . . . 。スマブラの世界ってどんなのかと思つてたら突然光に包まれて

気付いたらここに . . .」

サムス 「なるほどね . . .」

ソニック「で、オレに用事があったんだろ？なんだ、その用事って？」

アルル「……。ごめん、忘れちゃったよ」

ソニック「おいっ!!」

サムス「一応、記憶喪失ではないのね……」

アルル「えっと……ぼくこれからどうすれば……?」

サムス「マスター元の世界に送ってあげたら?」

マスター? 「嫌だ」

サムス「なんで!?!」

マスター? 「めんどいから。ってか、俺マスターじゃねーし」

全員(アルルを除く) 「えっ!?!?」

マスター? 「俺はクレイジーだっ!?!」

全員(アルルを除く) 「……」

アルル「改めまして、ぼくはアルル・ナジャ。SEGAの『ぶよぶよ』の世界から

来ました。よろしく願いします」

全員「よろしく〜」

そうして、合宿に参加する事になったアルル。

？「(あの子、かわいいなあ〜)」

This is Marth. (こちらはマルスです。)

なぜ英語!?

アリティア王国の王子です。

マルス「(あの子も合宿するんだ……。チャンス!!)」

？「何考えてんだ、マルス？」

マルス「わっ、ア、アイク！」

アイク「変な事考えるなよ？お前、女いるじゃん……」

マルス「シーダの事？」

シーダ「タリス王国の王女、マルスの婚約者。ここでは、シーダの片思いっていう設定です。」

アイク「ああ」

マルス「別に僕が好きじゃないし……。まさか、アイクも狙ってる、あの子？」

アイク「はあ？」

マルス「はあ？じゃない!!」

アイク「女なんか興味ねえよ」

マルス「じゃあ、手出さないでよ？」

アイク「……………」

マルス「でもアイク、妹いるのに……………」

アイク「バカ!!俺はミストとシスコンじゃない!!」

マルス「そんな事は言っていないけど……………?ってか、よくシスコンの意味知ってたね!」

アイク「シスコン言うな!!」

合宿へ・・・Let's GO!?(後書き)

これで2話目も終了!

感想、ください!!

どしどし指摘ください!!悪いところがあれば直します。

部屋割り（前書き）

更新遅くなりすみません・・・！！

の、わりには短いかも・・・。

部活・・・、執行委員のスピーチ原稿書いたりとか・・・
はい、言い訳にしか聞こえませんかよね・・・

では、始まります！！

部屋割り

クレイジー「んじゃ、移動すつぞ〜」

クレイジー「着いたぞ」

全員「!?!?」

ルイージ「めちゃくちゃでかい・・・、それにキレイ・・・」

クレイジー「今回は、改築したばかりのこの宿（？）で住んでもらう」

アルル「あ〜」

クレイジー「ん?どうした?」

アルル「ぼく荷物無いんですけど・・・?」

全員「・・・」

クレイジー「ああ、それならマスターにいえば大丈夫だ」

アルル「は、はぁ・・・」

?「おお、来たか!」

全員（アルルを除く）「マスター!?!」

マスター「ようこそ、ファイターたちよ・・・」

アルル「この人がマスター・・・?」

マスター「・・・?君は?」

アルル「は、はい!?!」

マスター「なぜこんなところに?」

アルル「ぼ、ぼくはアルル・ナジャ。突然、真っ白な光に包まれ、
終点という場所にとばさ

れて・・・。帰る方法がわからずみなさんと一緒に合宿参
加する事になっただんです」

マスター「なるほど・・・」

アルル「・・・」

マスター「まあ、よかるう。君にも参加してもらおう」

アルル「あ、ありがとうございます」

マスター「では、部屋割りはこのようになってるからな

(なぜこんなところに他社の者が?)」

『部屋割り』 このようになってます

A マリオ、ルイージ、ドンキー、デイディー、コング、ヨッシ
I、

キャプテン・ファルコン

特にない・・・(笑)まあ、仲が良さそう(?)組

B クッパ、ワリオ、ガノンドルフ、スネーク

悪っぽい・・・(スネーク以外)

C ロボット、カービィ、メタナイト、デデデ、Mr.ゲーム
&ウオッチ

なんか普通の人いねーな!

D フォックス、ファルコ、ウルフ、ソニック

ここ人いねえー!動物やん!!

(狐、鳥、狼、ハリネズミ)(笑)

E ピカチュウ、ルカリオ、プリン、ピチュー、ミュウツー
ここは、ポケモン組

F トウインリンク、ポポ(アイスクライマー)、オリマー、
レッド(ポケモントレーナー)、ネス、リュカ
ここは子供組?

G リンク、ピット、マルス、アイク、ロイ

ここは、剣士組かな？

H ピーチ、ゼルダ、サムス、ナナ（アイスクライマー）、ア
ルル

ここは・・・女組ですね

カービー「メタナイトは剣士組に入らないのぉ？ピットって剣士組
？」

（まあ、メタナイトと一緒にだから変えてほしくないけど・・・
）」

作者「んとね。ウチ、考えたんだ」

カービー「何を？」

作者「1頭身なんかいらんでしょ？つて！（笑）」

メタナイト「作者・・・。やっていいか？」

作者「えっ・・・。ええええええー！！？」

メタナイト「最後の切りふだ！ギャラクシアダークネス！！」

部屋割り（後書き）

どうでしたか・・・っていいところないですね・・・（汗）

こんなんでも感想を書いてくれたら嬉しいです！

今日、逃走中だった・・・

- いつか合宿内で逃走中やろっかなと思ってみようとってたのに・・・

特別編 プレゼントを渡しに part 1 (前書き)

相変わらず更新遅くてすみません！

ぶよぶよの新作のやつにはまっつてもうて・・・。

ペアでぶよぶよおもしろい！

ウィッチとシエゾの会話がおもしろくて好き！！

ウィッチ「あなたが欲しい。ですわ！」

シエゾ「な、何を言っているんだ！？」

ちなみに・・・

サタアルとシエアルどちらが好きですか？

ウチはシエアルです！

シエゾ「ヘンタイって言うな！！」

アルル「まだ、言っていないよお？」

かわいいです！！

サタン「愛の勝利だ！！」

アルル「違っつてばあ！」

話が長くなりました・・・。

それでは、特別編です！どうぞ！！

特別編 プレゼントを渡しに part 1

作者（みさメロン）「では、クリスマスという事でプレゼントを配ろうと思います！」

？「ああ、ここかな？」

みさメロン 「ああっ！来た来た！ゆうたん！こっちこっち！」

ゆうたん「こんにちはー」

みさメロン 「今回は特別編という事で『スマブラX・ぷよぷよ7で逃走中』

を書いてるゆうたんに来てもらいました！！」

ゆうたん「ねえ、ところで今回の企画は？」

みさメロン 「『クリスマスということなのでウチらがサンタになりプレゼントを

あげよう企画』です！」

ゆうたん「長いなあ・・・」

みさメロン 「もちろん、この人（？）の力を借りますよ！？」

？「出番遅い・・・」

みさメロン 「悪い、悪い・・・」

ゆうたん「つと言つ訳で僕とマスターが加わり3人でプレゼントを渡しに行きます!」

みさメロン「マスターはそのプレゼントを作る役です。いわゆる雑用係?」

マスター「はあー?雑用係なわけ無い!!むしろ重要だろ!??」

みさメロン「ごめん・・・、口が滑った・・・(笑)」

マスター「お前な・・・!!」

ゆうたん「まあまあ・・・」

みさメロン「マスター、魔法を使えるようウチとゆうたんに魔法かけて!!」

マスター「なんでだ?」

みさメロン「ウチはラッピング魔法、ゆうたんには・・・、手紙を思いのままに表せる

魔法を!」

マスター「人の話を聞けー!」

みさメロン「そもそも、あんたは人ではないー!」

ゆうたん「・・・確かに・・・(笑)」

マスター「笑うな!!」

みさメロン「まあ、いいから。早く!!」

マスター「仕方ない・・・」

みさメロン & ゆうたん「ヤッター!!」

現在 22:00

みさメロン「じゃあ、役割はOK?」

- 1、マスターがプレゼントを作る。
- 2、みさメロン がラッピングする。
- 3、ゆうたんがサンタからという手紙を書き、置く。

みさメロン「これでいい?」

ゆうたん&マスター「OK・・・」

みさメロン「では、これで寝ている人を捜しその家からプレゼントを

渡していくよ!」

マスター「それも、私がつk」

みさメロン「まず1件目!」

ピピプー!

ゆうたん「えーと、リュカの家だね」

みさメロン「子供だから寝るの早いね。マスター、ワープ!」

マスター「なぜ私が・・・?」

みさメロン「なんか言っただかなー?」

マスター「いえ・・・」

特別編は12月24日。

本編は8月1日。

なぜ8月って?それは本編の話考えたのが8月だから!
その時はまだ登録してなかったからね!

みさメロン 「到着！」

ゆうたん 「僕たちは姿を消してるから、見られることは無いし、しやべっても

聞こえないから大丈夫！」

みさメロン 「えーと手紙・・・、欲しいものが書いてある手紙ー
ー」

ゆうたん 「あつたよ！」

みさメロン 「なになに・・・。『臆病にならない薬』？」

ゆうたん 「なんかリユカらしい・・・？」

みさメロン 「・・・まあいい！マスターでは・・・」

マスター 「ぶつぶつ・・・」 呪文的なものを唱えてる・・・

マスター 「はあああ！！！」

とそこに薬が入った小瓶が出てきた。

みさメロン 「次はラッピング魔法ー！」

とキレイにラッピングされたものが・・・

ゆうたん 「最後に3人サンタからの手紙だよー！！！」

と思いをそのまま表した手紙が出来た。

みさメロン 「よし！リユカへのプレゼント終わりー！」

ゆうたん 「次、行こーーうー！」

みさメロン 「次はネスの家に！」

ゆうたん 「来てまーす！！！」

マスター 「（私が一番疲れる・・・）」

みさメロン 「なんか思ってる？マスター？？」

マスター 「いや、何も・・・（なぜわかる!?!）」

ゆうたん 「ネスはバットとヨーヨーだって」

みさメロン 「新しいのにしたいのかな？」

3つの事をし、ラッピングされたバットとヨーヨー。手紙を付け加えて

みさメロン & ゆうたん 「終わりー！！！」

みさメロン 「あぁー！書くのめんどくさい！..」

ゆうたん 「と言う訳なそうなので...」

みさメロン 「申し訳ないが省きます!!」

ゆうたん 「次回にそれぞれ、誰が何を頼んだか」

みさメロン 「説明して逝こうと思います!!」

ゆうたん 「逝こうと思います!!」

みさメロン 「あらあ？ウチもゆうたんも天国に逝っちゃうね!!」

みさメロン 「&ゆうたん「ハハハハハ!!」」

マスター 「バカか...?こいつら...」

みさメロン 「&ゆうたん「うっさい!!だまっつけ!!」」

マスター 「.....」

特別編 プレゼントを渡した party (後書き)

今回は少し長かったです！

こんなので感想、評価などしてくれたら嬉しいです！！！！！！

それでは次の話まで・・・！！
頑張って更新します！！

特別編 プレゼントを渡した part2 (前書き)

特別編の2話目です

特別編 プレゼントを渡しに part 2

みさメロン 「前回の引き続きです……。というけどいちいち軒一軒

まわるのめんどくさいので省略します!!」

ゆうたん「でも、誰が何を頼んだかは発表していきますよ!」

みさメロン 「しかし!時々どんな様子だったかお伝えして逝こうと思います!」

ゆうたん「だから漢字!天国に逝っちゃうよ!?!」

みさメロン 「すみません……」

ゆうたん「まあ、始めていきますかね?」

みさメロン 「Yes!!」

まず前回の……

- 1、リュカ 臆病にならない薬 (リュカ……それはないやろ……)
- 2、ネス バットとヨーヨー (ネスらしい)

のところで終わりました。

みさメロン 「まわった順は……。もう決めるのめんどくさいからキャラクター

つていきます」

選択の左端から（マリオ、ルイージ……）とや

ゆうたん「めんどくさがり屋？」

みさメロン 「そー、かもね……」

と言う事で3件目は『マリオ』プレゼントは……

『超レアスーパーキノコ』

みさメロン 「どんなキノコ……？」

ゆうたん「さ、さあ……？」

続いて4件目！『ルイージ』プレゼントは……

『影が薄くならない薬』

みさメロン 「……。これ飲んじやったらルイージのいいところ無いじゃん!」

ゆうたん 「確かに……。てか薬シリーズ第2弾(笑)」

5件目! 『ピーチ』プレゼントは……

『マリオ』

みさメロン 「……(笑)」

ゆうたん 「……(笑)」

マスター「……う、これはどうすると……?」

みさメロン「どうしようか……?」

ゆうたん「もういつそのことマリオを転送すれば……?」

みさメロン「もう、そうしよう……。マリオのプレゼントも送るんだよ?」

マスター「……わかった」

6件目! 『クツパ』プレゼントは……

『ギガクツパ』

みさメロン「……。えーと……?」

ゆうたん「スマッシュボールあげれば……? 威力は弱め、時間も短めにして」

みさメロン「うん、そうしよう」

7件目！『ドンキー』プレゼントは……

『バナナ300本』

みさメロン & ゆうたん「うん、なんとなくわかった……」

8件目！『デイディーコング』プレゼントは……

『バナナ200本』

みさメロン & ゆうたん「うん、ドンキーと一緒にだと思ったよ」

9 件目！『ヨッシー』プレゼントは……

『大量の食べ物』

みさメロン & ゆうたん「もう、だいぶわかってきた……」

10 件目えー！『ワリオ』プレゼントは……

『金』

ゆうたん「えーとっ？」

みさメロン「図書カードにしよう！」

ゆうたん「なんで？」

みさメロン 「一応金だよ！本しか買えないけど・・・さっ！ワリオ
だし！？」

ゆうたん 「それならいいね！！」

11件目！『リンク』プレゼントは・・・

『ゼルダに想いを伝える薬』

みさメロン 「出ました！！薬シリーズ第3弾！！」

ゆうたん 「出ましたね！！」

12件目！『ゼルダ』プレゼントは・・・

『リンク』

みさメロン 「ピーチと同じかいつ!!」

ゆうたん 「なら、リンクの元に転送だね！」

みさメロン 「リンクのプレゼントほとんど意味無い……。両想いだし」

ゆうたん 「そうだね・・・」

13件目『ガンドルフ』プレゼントは……

『スマッシュボール×30』

みさメロン 「30個!!!?」

ゆうたん 「かなり威力の低いもの30個でいいんじゃない?」

みさメロン 「そうだね!!?ってことで、マスター」

マスター「つ、疲れる・・・」

みさメロン「うーん

頑張っ
て」

マスター「・・・（これがあと何回続くんだ・・・？）」

みさメロン「ってことで次回に続くよー！！！」

特別編 プレゼントを渡した part2 (後書き)

感想、評価ください!!!

特別編 プレゼントを渡しに part3 (前書き)

アルル「ねえ、クリスマス過ぎたけど・・・？」

みさメロン「自分の本編入りたい・・・」

全員「じゃあ入れよ!!!」

みさメロン「冷たい・・・(泣)」

マリオ「アイク、作者の機嫌直して来い」(小声)

アイク「なんで、俺・・・？」(小声)

ルイーダ「作者はアイクの事好きだから」(小声)

アイク「だからなんで？」(小声)

全員(アイクを除く)「早く!!!」(小声)

アイク「ちよっ!」

みさメロン「ア、アイク・・・」

アイク「あー、さっきのは悪かった・・・」

みさメロン「じゃあアイクだけ許す!!!&出番増やす!!!

さらに肉も付けてあげるよぉ〜!!!」

アイク「マジっ！！？」

みさメロン「マジで」

アイク「サンキュー！！」

全員（アイクを除く）「えっ！！？」

長くなりましたがどうぞ・・・！！

特別編 プレゼントを渡しに part3

みさメロン 「では……。次はトゥーンリンクからだね！」

ゆうたん 「そっだねー!」

14 件目! 『トゥーンリンク』プレゼントは……

『勇者になれる薬』

みさメロン 「薬シリーズ第4弾……」

ゆうたん 「て、言うか。なれてると思う……。勇者に……」

みさメロン 「た、確かに……」

15 件目! 『サムス』プレゼントは……

『モテる薬』

みさメロン 「今回、まさかの薬シリーズしか・・・!?!」

ゆうたん 「ええー!?!」

みさメロン 「まあ、おっさん達にモテときなよ・・・」

ゆうたん 「・・・(笑)」

みさメロン 「あっ・・・!それか『持てる』と言う事なので力持ちになれる薬にしたら!?!」

ゆうたん 「そ、それは・・・」

16件目! 『ピット』プレゼントは・・・

『人間に戻る薬』

みさメロン 「ねえ・・・ゆうたん？」

ゆうたん 「・・・何？」

みさメロン 「ほんとにそうかもよ・・・」

ゆうたん 「そうだね・・・」

マスター 「なあ、人間に戻る薬つくるのかあ？」

みさメロン &ゆうたん 「ああ！！マスター！！いたんだ！！？」

マスター 「居るわあ！！！！！！」

みさメロン 「一日だけなれるような薬作つといて！ウチ等次の人のプレゼント見て

つつこまなあゝいけんから！！」

マスター 「・・・」

17件目！『アイスクライマー』プレゼントは・・・

『ハンマー×2』

みさメロン 「いや……。つつこむ所無かった……」

ゆうたん 「確かに……」

みさメロン 「ネスと同じ……？新しいのにしたかったのかな？」

ゆうたん 「そうかも」

18件目！『ロボット』プレゼントは……

『ハイワ』

みさメロン &ゆうたん 「どうして……？」

と結構悩まされた二人……

マスター 「いや！二人じゃ無い！！！！！！」

みさメロン 「あれー？誰がいる？」

ゆうたん「いや、いないと思う・・・」(笑)

マスター「だから笑うなあー！！！」

19件目！『カービィ』プレゼントは・・・

みさメロン &ゆうたん「どーせ食べ物だろ・・・」

『カレー×50、シチュー×20、マキシムトマト×100、メロ
ンパン×100、

牛丼×50、オムライス×20、アイスクリーム×1000、バ
ナナ×50、

グラタン×30、・・・(たくさんの食べ物)』

みさメロン &ゆうたん「・・・」

みさメロン & ゆうたん「詳しく書いてるー——————
！——————！」

みさメロン「しかも1つの食べ物に20〜1000個……」

みさメロン & ゆうたん「1000個つつつ！……………？？
？？」

マスター「疲れるわぁ！……………！」

みさメロン & ゆうたん「まあ、ガンバ！……！」

マスター「しくしく……（泣）」

20件目えー！『メタナイト』プレゼントは……

『新しい仮面』

みさメロン 「普通・・・？」

ゆうたん「つつこむ所無い・・・」

21件目！『デデデデデ』プレゼントは・・・

『ハンマー』

みさメロン &ゆうたん「はい・・・」

22件目！『オリマー』プレゼントは・・・

『ジュケミン』

みさメロン 「うん、すぐ死んじゃうもんね」

ゆうたん 「そうだね」

続く・・・!?

特別編 プレゼントを渡しに part3 (後書き)

すみません!!!

最後、ぐだぐだです……。時間が無かったもんで……

こんなんでも感想、評価してくれたら嬉しいです!!

何書いてもいんで!!!お願いします!

前書きの続き?

マリオ「作者を殺ろう!!」

みさメロン「あつ、なんかみんなで来やがった!アイク準備は?」

アイク「OK……」

マリオ「行け……!!!!」

アイク「最後のきりふだ……

大天空!!!!」

全員(アイクを除く)「えつつつ!!!!!!!!?」

マルス「なんでアイクが……!!!!?」

みさメロン「教えてあげる。」

肉だよ!!!!!!」

全員(アイクを除く)「はああああ――――!!!!!!??.?」

次回の前書きに続く!?

本文の最後が続く!!

特別編 プレゼントを渡した part 4

みさメロン 「今回で終わるよー!」

ゆうたん「では、おっそくさるじー!」

23件目! 『フォックス』プレゼントは . . .

『ランドマスターの強化』

みさメロン & ゆうたん「あれ以上強化になるとヤバイって!」

24件目! 『ファルコ』プレゼントは . . .

『ブラスターの強化』

ゆうたん「なんでこれ!？」

みさメロン「あ〜わかった!そうめんを強化したかったんだ!!
うんうん・・・」

ゆうたん「!？」

25件目!『ウルフ』プレゼントは・・・

『ランドマスター改(赤いやつ)の強化』

みさメロン & ゆうたん「フォックスと同じ!!？」

26件目!『キャプテン・ファルコン』プレゼントは・・・

ゆうたん「まあ、マスターに任せよう!」

マスター「はぁー!?!?!」

みさメロン「うん、そうしよう!」

マスター「待てええー!?!?!」

みさメロン「待てと言われて待つ奴はいねー!?!?!?!?!」

ゆうたん「確かに・・・(笑)」

マスター「笑うなと何度つっこませる気だ!?!?!」

みさメロン「次!次!」

マスター「強制終了!?!」

みさメロン「はい! (。 ^*(ノ)」

マスター「(泣)」

28件目! 『ポケモントレーナー』プレゼントは……

『マスターボール×30』

みさメロン 「えーと、これでステージに出てくるポケモンゲットするき?」

ゆうたん 「そう、かも・・・」

みさメロン 「うち、バグ(っっていうか裏技というか・・・)でマスターボール

作りまくったけど・・・」

ゆうたん 「・・・」

29件目! 『ルカリオ』プレゼントは・・・

『出番が増える薬』

みさメロン 「ごめん・・・、あんまりルカリオ使わんし・・・」

ゆうたん 「これはみさメロン が決めることだね」

みさメロン 「そうだね」

30件目えー！『プリン』プレゼントは……

『マイク』

みさメロン 「大きい声で歌ってるのに、マイクなんか使って歌うと……」

ゆうたん 「重症だね……」

みさメロン 「確実に……、やられるね……」

31件目！『マルス』プレゼントは……

『アイクより人気が出る薬』

『肉×100（高級の）』

ゆうたん「何！？最後の（）の中の『高級の』って・・・」

みさメロン「マスター！！！！高級なのを用意！！！」

マスター「はいはい・・・」

みさメロン「何！！！！！！！！？？？文句でも！！！！？」

マスター「いえ・・・」

ゆうたん「恐るべし・・・」

33件目！『Mr.ゲーム&ウォッチ』プレゼントは・・・

『ハイワ』

みさメロン & ゆうたん「ロボットと一緒にかよー！！？」

34 件目！『スネーク』プレゼントは……

『女が欲しい』

みさメロン 「シエゾか！！！！！？」

ゆうたん「へ・ん・タ・イ！！！」

みさメロン 「まさに！！！！」

シエゾ「ヘンタイって言うな！！！」

35 件目えー！ みさメロン & ゆうたん「ラスト……！！！」

『ソニック』プレゼントは……

『溺れない薬（泳げるようになれる薬）』

みさメロン 「ソニックって泳げないんだっけ……？」

ゆうたん 「た、確か……」

みさメロン 「最後の最後に薬シリーズ……」

ゆうたん 「薬シリーズ第10弾……」

マスター 「つ、疲れた……死ぬ……」

みさメロン 「あつそ……」

マスター 「（泣）」

ゆうたん 「みさメロン お疲れ〜！」

みさメロン 「お疲れ〜！ゆうたん！」

ゆうたん 「それでは……」

みさメロン & ゆうたん 「かんぱ〜い！！！！」 ジュースです

みさメロン 「おいし〜い！！！！」

ゆうたん「うんー!!」

みさメロン「と言う事で・・・」

ゆうたん「特別編は今回で終了ーですー!!」

みさメロン「ありがとうー!!ごさいましたー!!」

前書きの続き

グレイル傭兵団メンバー

(団長)アイク (副長)ティアマト (アイクの妹)ミス

セネリオ、オスカー、ポーレ、ヨファ、シノン、ガトリー、キルロ
イ、ワユ

(オスカーとポーレとヨファは兄弟)

アイク「マルス、行くぞー!!」

マルス「!?!」

アイク「はあー!!」

マルス「よっ!・・・人数的にこちらが有利・・・」

アイク「？」

マルス「ロイ、リンク、ピット……！」

アイク「……？」

キーン……！！

アイク「4人相手か……」

リンク「隙やり……！」

？「そうはさせないよ……！」

アイク「ワユ……！」

ワユ「流星……！」

4人「……！！？」

ワユ「はあ……！」

4人「わっ……！！！」

ワユ「よ……っし！絶好調の剣の冴え。我ながら惚れ惚れしちゃう
ねえ……！」

アイク「ワユ、助かった」

「ワユ、ゼーんぜん！大将にはまだだよ！」

人数はスマブラメンバーのほうが多いのにグレイル傭兵団が勝ちました！！

特別編 プレゼントを渡しに part 4 (後書き)

見てくれてありがとうございます!!
こんなんでも感想、評価ください!!!

グレイル傭兵団、こんな感じで初登場・・・。

これからも出していけたらな・・・。

アイク「俺とワユとセネリオしかしゃべってないが・・・?」

まあ!気にすんな!!!

グレイル傭兵団(しゃべってない人)「気にするわあ!!!」

久しぶりの本編！（前書き）

やーっ和本編です！！

特別編長かった・・・。

今日2話更新出来た！！って言うのは特別編書く気なかったから先に書いてたんだよね・・・本編の方。

無駄話はさて置き・・・どうぞ！！

久しぶりの本編！

現在 10:00

マスター「では、夕食まで自由時間だ。昼は12時に食堂へ集合だ。
では、解散！」

子供達「わぁー！ー！ー！！」 作者「やっぱり子供！」

と鬼ごっこして遊ぶ子供達 作者「はやつ！！！」

？「ねえ、私達はお茶でも・・・」

？「いいわね」

？「私もいいかしら？」

とゼルダ、ピーチ、サムスは3人でお茶をするらしい。

アルル「ぼくは、ここらを回ってみよう」

と来た事の無いアルルは合宿所の近くを見て回るらしい。

？「マルス」。剣の稽古しようぜー！！」

マルス「（アルル・・・、どこかに行くみたいだしついて行こう）」
ストーカー（笑）ですね・・・）

、艸、）フ、ハッ

マルス「失礼だな・・・!!」

?「おい、マ・ル・ス!!」

マルス「あっ・・・、なんだいロイ？」

ロイ「だから、剣の稽古しようぜ？」

マルス「あぁー、うん。

パス　するよ(*・<*)

ロイ「・・・」

マルス「アイクとでもやっつけ!じゃあ!」

ロイ「って、どこ行くんだー!!?」

ロイの言葉を見殺しに去ってくマルス……。

ロイ「まつ、いつか……。アイク？ 稽古しようぜ！」

アイク「ああ……」

？「待つて！ 僕も混ぜて」

？「俺も入れてくれ！」

ロイ「ピットにリンクー！ いいよ、……ってか乱闘すりゃーいいじゃない！」

ピット「さんせーい」

アイク「まかせた」

リンク「では、移動しましょうか」

合宿所のまわりを見て回るアルル

アルル「へへ、キレイな海があるんだ……」

? 「それはスマブラ海。マスターが作ったものだよ」

ネーミングセンス無い!!

アルル「わっ!?!だ、誰!?!」

? 「あつ、ごめん。僕はマルス。よろしくね」

アルル「・・・(ビックリした。。。美形さん・・・)」

アルルはこんな事思わない

か・・・

マルス「だから失礼だつて!!」

マルス「ねえ君の世界はどんなところ?」

アルル「・・・」

マルス「あれ?聞いたらだめだつた?」

アルル「あつ、いえ・・・」

マルス「・・・?」

アルル「楽しいところだよ」

マルス「ねえ、向こうにはどんな人がいるの?」

アルル「そうだね。ぼくを勝手にフィアンセとか言う人とか・・、
ぼくの魔力を欲しがってる人とか・・、勝手にライバル
にする人とか・・。」

ぷよぷよ知ってる人はお分かりでしょう・・？

マルス「えっ！！？ふい、フィアンセ！！？」

アルル「まあ、しつこく言う訳・・。」

マルス「それは大変だね」

アルル「マルスさん、どうしてここに？」

マルス「あつ・・・。えつと・・。」

アルル「・・・ごめん。何でも・・。」

マルス「あ、あのさ？」

アルル「はい？」

マルス「呼び捨てとタメ口で」

アルル「は、はい・・。」

マルス「・・・（いざとなると何を話せば・・・）」

アルル「では、マルス。ぼくはこれで！」

マルス「えっ？どこに行くの？」

アルル「初めての場所だからグルッと見て回るつかと・・・」

マルス「それなら僕も一緒に行くよ」

アルル「いいですよ！そんな・・・」

マルス「なんかあったらいけないしね」

アルル「そ、そう・・・？（大丈夫だけど・・・）」

散歩中（？）・・・

二人の会話に花が咲いた・・・

アルル「楽しかったよ、マルス！ありがとう！！」

マルス「こちらこそ！」

と、マルスに何もされず無事帰ってこれたアルル。

マルス「だから、何もしないって!!」

いやあ、あなたの事だからなんかしそつで・・・

マルス「失礼なあ!!!」

?「アルルさくん!!!一緒に鬼ごっこしよう!!」

と話しかけて来たのはポポだった。

アルル「ふえ!?え、えーとつ・・・」

突然声をかけられたもんだから驚くアルル。

?「あつ・・・。自己紹介遅れたね。ぼくはポポだよ」

アルル「あ、うん・・・。よろしくね、ポポさん」

ポポ「『さん』は要らないよ?ぼくもさん付けしなくていいかな?」

アルル「うん」

?「ポポまだあ〜?」

ポポ「あつ、ナナ!」

ナナ「ポポ遅いよ」

ポポ「ごめん・・・って今話しかけたところだし・・・」

ナナ「わたしはナナ！ねえ一緒に遊ばない？」

ポポ「無視！？」

アルル「ぼくはアルル。ぼくでよければいいけど・・・？」

ナナ「ヤッター！！みんないいってよ！！」

子供達「イエーイ！！」

アルル「！？」

？「僕はネス！よろしく！！」

？「ボクはリュカだよ」

？「僕はトウーんリンク！」

？「ぼくはピカチュウ！よろしく〜」

？「ピカチュウの弟、ピチューですう！」

？「僕はポケモントレーナーこと、レッドだよ」
子供の保護者的な存在。

？「わたしはプリンでしゅ。歌うことが好きでしゅ、二二二で一曲・・・」

「

子供達「わあああー！待った！！遊ぶ時間が無くなるからあ！」

プリン「仕方が無いでしゅ・・・」

アルル「えっと・・・。ぼくはアルル。よろしく。呼び捨てでOKだよ」

子供達「よろしく〜！！」

マルス「ちょっと、みんな！！」

子供達（アルルを除く）「ああ！！マルス居たんだ！！！」

マルス「わっ、ひどい！！！」

とマルスは走り出した。

ネス「あっ！逃げた！！！」

リュカ「放っておこう」

ポポ「まあ遊ぼう！！！」

子供達「うん！」

とお昼までたっぷり遊びました。

久しぶりの本編！（後書き）

なーんか今回普通・・・。

感想、評価・・・、

お気に入りに入れてくれたら嬉しいです！！！！
待ってまーす！！

負けました・・・by作者

現在12:00

食堂

マスター「えー、全員そろってるか？」

全員「はい！」

マスター「では、昼食はバイキングだ。好きなだけ食べるがいい」

?&?「ヤッターーーーーー!!!!!!」

マスター「カービィとヨツシーは食べ過ぎるなよ!!」

カービィ&ヨツシー「ええええーーーー!!!!!!」

クレイジー「マスター・・・」

マスター「ああ、わかってる・・・」

全員「？」

マスター「転送!!!」

全員「!!!?」

マスターが転送してきた人物は……

みさメロン 「イヤッホー……!!」

全員 「はiiiiiiiiiiiiiiiiiiii!!」?

マスター 「作者からみんなに伝えたい事があるそうだ」

みさメロン 「では発表します!」

全員 「(ドキドキ……)」

みさメロン 「2週間後に何かしようと思うので体力作りをするよ
うに……!」

全員 「はiiiiiiiiiiiiiiiiiiii!!……!!??」 本日2度目

みさメロン 「じゃあ頑張っ……て!」

全員「待て待て!!」

みさメロン「何かある?」

全員「ちょっと待って!!」

みさメロン「仕方ない……。待ってあげるよ」

ソニック「ほら、アイク聞き出せ!」(小声)

マルス「そうだよ!」(小声)

アイク「だからなんで……。」(小声)

ピーチ「前回ののでわかるでしょ?」(小声)

アイク「……」

サムス「頼むわよ!」(小声)

アイク「……別に誰が行っても同じだって」(小声)

リンク「たぶん無理だって……。」(小声)

アイク「リュカでも大丈夫だと思うが……。?」(小声)

リュカ「えっ!?ボク!?」(小声)

アイク「さっき言った通りだ」(小声)

リュカ「な、なんて言えばいいの……？」(小声)

マリオ「なら、二人で行け！」(小声)

アイク「やっぱり俺は行くはめになるのか……」(小声)

リュカ「……」

みさメロン「いい加減にしろー！！！！いつまで待たせる気だ！！」

リュカ「あ、あのね……」

みさメロン「リュカ……？どうしたの？それにアイクも……！！」

全員(二人を除く)「さっきの態度はどこに……？」

アイク「さっきの話、詳しく教えてくれないか？」

リュカ「ボクからも……、お願い！！」

みさメロン「ごめんね……。いくら二人、それもウチの好きな

キャラでも

教える訳にはいかないから

全員「ええええええー！！！！！？」

みさメロン「何よ……。秘密なんだから、教えないわよ？」

ネス「（こうなったら……。リュカ聞こえるかい？）」

リュカ「（！？）」

ネス「（リュカ、頑張って伝えて！甘えるんだ！！）」

リュカ「（な、なんで！？で、出来ないよ……。！？）」

ネス「（大丈夫！！ほら早く！！）」

リュカ「（う、うん……。）」

みさメロン「次に会うのは2週間後になるかな？それでは！！！！」

リュカ「待って！！」

みさメロン「どうしたの？リュカ？」

リュカ「……」

みさメロン「言ってくれないと……」

リュカ「ヒ、ヒントだけでもいいから……。教えて……。？」

みさメロン 「!?!? (かわいい・・・)」

アイク「それなら俺からも」

みさメロン 「うっ!?!」

全員「(よし!効いてる!?!もう少しだ!?!)」

リュカ「ね?お願い・・・」

アイク「なあ、お願いだ」

みさメロン 「し、仕方が無いなあー!?!教えてあげるよ!?!」

全員「イエーイー!?!」

みさメロン 「ヒントだけだ!」

全員「OK!?!」

みさメロン 「走れ!?!?!?!以上!?!」

とマスターに転送されて帰って行った作者。

全員「は、走れ・・・？」

負けました・・・by作者(後書き)

なーんか今回も普通・・・

なんかアドバイスあったらくださーい!!
感想、評価くださーい!!

マリオ「毎回それしか言っていないぞ!」

みさメロン「いいのお!!」

ワユ「そうだそうだ!!」

マリオ「誰だよ!」

みさメロン「ワユ」

マリオ「!」

ワユ「よろしく!!」

マリオ「えーと・・・」

みさメロン「剣使い」

マリオ「いや、そうじゃ無くて・・・」

みさメロン「ではさよなら!!」

マリオ「待てよー!」

みんなで競争！ part1（前書き）

更新〜！！

1話の文字数は1000文字を目標に書いてるから連続で更新はあんまり無いんだよね〜。
いや〜嬉しいこと・・・

みんなで競争！ part 1

全員「走れって・・・ま、まさかな・・・？」

マスター「早く昼食済ませろ！」

現在 13:00

クレイジー「みんな、外に出ろ！！！」

全員「!?!」

マスター「今から、走ってもらおう!!！」

マリオ「マジかよ・・・」

ヨッシー「た、食べ過ぎて動けません・・・！」

マスター「だから食べ過ぎるなど言っただろう・・・？」

クレイジー「5km走ってもらおう」

全員「5kmも〜!!！」

マスター「はぁ・・・。やっぱりな・・・」

クレイジー「しかし1位を取った者は1つだけ願いを叶えてやる」

全員「やる……!……!……!」

クレイジー「よし……!ルートは……!」

ルート確認が終わり……

マスター「では、準備はいいか？」

全員「OK……!……!」

クレイジー「それでは位置について……

ヨイ……

どん……!……!……!」

いつせいにスタートし始めた。

ソニック「Hey!こんな楽勝だぜ!!!」

?「そうはさせねーよ!!!」

?とは……

キャプテン・ファルコンだ!!(初しゃべり……)

?「させるか!!!!!」

?とは……

フォックスだ!!(この動物も初しゃべり……)

次々と戦闘……いや先頭のソニックについて行くことと走り出した。

しかし中には……

？「つ、疲れた……。もう我輩はギブだ」

それは……

クツパだ。

そのクツパの前を走る？も……

？「俺も無理……」

ドンキーだ……。

1 km地点 - - -

1位突破は……

もちろんソニックだあ！！！！

ソニック「楽勝だぜ」

2位は・・・

キャプテン・ファルコン！！

キャプテン・ファルコン「これからだ！！」

3位は・・・

意外にもマルスだぁー！！！！

マルス「本気だすよ！・・・って『意外にも』というものは要らない！！！！」

4位はフォックス！

5位はシークだぁ！って何変身してんだぁー！！！！！！

6位はサムス！（ゼロスーツサムス）

同じく6位はアルルだぁ！！

アルル「うーん、あと4kmか・・・」

1kmで脱落する者も・・・

「ツ』を使って」

何でそこまでするの？

アイク「もちろん1位になって肉を・・・」

ああ・・・、なるほど・・・。

次回に続く!!

みんなで競争！ part 1（後書き）

みさメロン 「今回はグレイル傭兵団の現団長の妹！」

ミストが来てくれたよ！」

ミスト「こんにちわぁ！」

ルイージ「なんでやねん！！？」

みさメロン 「気にしなうい！！！」

ルイージ「するする！！！」

ミスト「お兄ちゃんはどこ？」

みさメロン 「アイクのところに連れて行くよ！では次回をお楽しみに！！！」

ミスト「では、また〜！」

ルイージ「えっ！？終わり！？？」

みんなで競争！ part 2 (前書き)

みさメロン 「昨日の夕食は外食だった!!」

全員 「で?」

みさメロン 「・・・焼肉だった」

アイク 「焼肉!!!!?」

みさメロン 「あっ!!!!?」

マリオ 「それは禁句・・・」

アイク 「肉肉肉!!!!」

みさメロン 「わかったよぉ!!連れて行くから!!」

全員 「イエ~~~~~イ!!!!」

みさメロン 「なんであんだ達のも・・・」

全員 「ごちになります!!!!!!!!」

みさメロン 「話聞け!!!つま、マスターのおごりで行くか!?!」

全員 「わあ~~~~~い!!!!」

マスター 「はあ~~~~~!!!!!!?」

後書きに続く・・・

みんなで競争！ part 2

ここはマスターが立ってる(?)

2 km地点 - - -

1位突破は・・・

ソニックだぁ!!!!!!!!!!

ソニック「まだまだこれからだぜ」

2位は・・・

キャプテン・ファルコンでーす!!

キャプテン・ファルコン「1位はこの俺だぁ!!」

3位は・・・

マルスだぁー！！！！！！

マルス「余裕〜余裕〜」

？「誰が余裕だぁ？」

マルス「わっ！フォックス！！」

同じく3位にフォックスだー！！！！！！

フォックス「マルス悪いが1位は俺だぜ！」

マルス「させるものか！！」

5位にシーク！！

シーク「まだまだ・・・」

6位にアルル！！

アルル「あと3kmかぁ〜」

7位にサムス！！（ゼロスーツサムス）

サムス「あの子に抜かれた！！」

1〜7位の状況

キャ

ソ

ア

サ

マ

シ

フォ

2km地点

わかりずらいかも・・・

8位はピカチユウ！！

同じく8位にメタナイトだあ！！

10位にトゥーンリンク！！

11位にディディーコング！！

？「疲れました・・・」

？とは・・・

ヨッシーだ！

ヨッシー脱落

剣士組が（マルス以外）一緒に走ってる・・・

リンク「俺たち今何位？」

ロイ「さあ？」

ピット「マルスとはして行ったね・・・」

アイク「そうだな・・・」

あれ？アイク、スキル『俊足』つけたんじゃ・・・？

アイク「つけてる・・・」

えっ・・・！？

もちろん2kmで脱落するもの・・・

？&？「疲れたよぉ〜！！！」

アイスクライマーのポポとナナだ。

？「もう、無理」

カービィだ・・・。

ここで順位を確認しますねー！ー！ー！！

1位 ソニック 3 k m 通過
ソニック「1位になるぜ」

2位 キャプテン・ファルコン 3 k m 通過
キャプテン・ファルコン「ソニック~~~~！！！！！！」

3位 フォックス 3 k m 通過
フォックス「1位は俺がいただく！！」

4位 マルス 3 k m 通過
マルス「今はフォックスについていく！！」

5位 シーク 3 k m 通過
シーク「僕が1位に・・・」

6位 アルル 3 k m 通過

アルル「1位は無理かも……。でも頑張るよお!!」

7位 サムス（ゼロスーツサムス） 3 km 通過
サムス「まだあきらめないわあ!!!!」

8位 メタナイト 2・9 km 通過
メタナイト「トップに近づきたい……」

9位 ピカチュウ 2・9 km 通過
ピカチュウ「メタナイトには勝つぞ!!」

10位 トウーンリンク 2・9 km 通過
トウーンリンク「リンクより速く!!!!」

11位 デイディーコング 2・9 km 通過
デイディーコング「ドンキーの分も!!」

12位 レッド（ポケモントレーナー） 2・8 km 通過
レッド「頑張ろう!!」

13位 ピチュー 2・8 km 通過
ピチュー「ピカチュウに追いつきたい……」

14位 ファルコ 2・8 km 通過
ファルコ「ウルフには勝ちてーな」

15位 ウルフ 2・8 km 通過
ウルフ「鳥いーいー!!」 ファルコの事

ファルコ「鳥っていうなあーいー!!!!」

16位 ネス 2.7km通過
ネス「マリオには負けないよお」

16位 マリオ 2.7km通過
マリオ「ネスには勝つ!!」

18位 ピット 2.7km通過
ピット「さっき話してたんだ!」

えっ?何を?

ピット「あんなかで負けた人は夕食は抜きつて!」

何決めてんだよ・・・

19位 アイク 2.7km通過
アイク「夕食抜きは嫌だ・・・」

ラグネル無いんだから頑張りなよ・・・。

20位 リンク 2.7km通過
リンク「アイクに負けてる・・・」

20位 ロイ 2.7km通過
ロイ「最後になりたくない!!」

22位 ルイージ 2.7km通過
ルイージ「兄さんに勝ちたい・・・」

あとは脱落者の紹介

- 1、クツパ
クツパ「1番か・・・（脱落したのが）」
 - 2、ドンキー
ドンキー「デイディー、頑張れ〜」
 - 3、デデデ
デデデ「5kmなんて疲れるゾイ！」
 - 4、ガノンドルフ
ガノンドルフ「ちっ・・・」
 - 5、ワリオ
ワリオ「金が〜」
- 脱落

ここまでの5人が1km地点で

- 6、ヨッシー
ヨッシー「お、お腹が・・・」
- 1.5km地点で脱落

- 7、アイスクライマー（二人）
ポポ「疲れるね・・・」
ナナ「うん・・・」
 - 8、カービィ
カービィ「頑張ったけどな〜」
- この3人は2km地点で脱落

- 9、Mr.ゲーム&ウオッチ
Mr.ゲーム&ウオッチ「ザンネンデス・・・」
- 10、ロボット
ロボット「ツカレルコトハナイノデスガ」
- 11、オリマー
オリマー「やっぱり疲れます・・・」
- 12、リュカ

リュカ「だ、駄目・・・」

13、ピーチ

ピーチ「悔しいわぁ！」

14、プリン

プリン「ここまで頑張ったのに・・・でしゅ」

15、スネーク

スネーク「歳だ・・・」

16、ルカリオ

ルカリオ「もう少し行きたかった・・・」

17、ミュウツー

ミュウツー「・・・ふん」

この人たちは2・5km地点で

脱落

果たして誰が1位に・・・!!!?
続く・・・。

みんなで競争！ part 2（後書き）

全員「おいしかった！！！」

みさメロン「昨日ね、『とり』を焼いてて・・・そしたら・・・」

全員「そしたら・・・？」

みさメロン「ファイアー！！！！ってなったのさ！！！」

全員「えっ！？」

みさメロン「『とり』と言えば・・・？」

フォックス「ファルコ」

みさメロン「正解！！だから、ああファルコ死んだ・・・って思った！」

ファルコ「ぎゃあああああーーーー！！！！！」

ファルコ死亡

みさメロン「では次回に〜！」

全員（ファルコを除く）「会いましょう~~~~！！！！！」

みんなで競争！ part3 (前書き)

宿題終わらない (泣)

だけど更新！

全員「宿題しろ!!」

みんなで競争！ part 3

現在4km地点のクレイジーから中継が・・・

クレイジー「ああ。マイクテスト、マイクテスト」

何やってるんだー！！！！？

クレイジー「マイクテスト。っと！1位が見えて来てぜ」

おお！本当だ！

クレイジー「現在の1位は・・・2名だあ！！」

その2名とは・・・

ソニックとキャプテン・ファルコンだあー！！！！

ソニック「本気はまだだぜ」

キャプテン・ファルコン「俺もだ！！」

睨みながら1位を競ってるソニックとキャプテン・ファルコン！

しかーし！ファルコンは息が少し切れてきた！

キャプテン・ファルコン「大丈夫・・・」

とそこでアクシデント！！！！

ファルコンが倒れたーーーー！！！！

クレイジー「おい！？大丈夫か！！」

キャプテン・ファルコン「・・・」

クレイジー「棄権だな・・・」

まさかのファルコン棄権！！！！！！

と言っ事は・・・

ソニックが1位だああああー！！！！

ソニック「あれ？ファルコン倒れた！？・・・みんないねー」

そう、ファルコンと競争してたソニックぶっちぎりで走ってた・・・。

ソニック「・・・じゃあみんながくるまで・・・」

ソニック「！！！！！？？」

なんとソニックが見たものは・・・？

フォックス、マルス、アルル、シーク、サムスの姿だあ！！

ソニック「げっ、みんなで一気に来たぜ・・・アルルもいる」

フォックス「なんでマルス、シーク、サムス、それと……………」

アルル「ぼくはアルルだよ」

フォックス「…………アルルもいるんだ!!?」

マルス「僕は君とずっと競争してたじゃないか!」

シーク「僕は君達二人を追っかけて…………」

サムス「私はアルルさんを追っ来て…………」

アルル「ぼくは…………」

シーク「シークだよ」

アルル「シークさんの後を…………」

フォックス「だからってなんで同位なんだあ!!?」

マルス「そんな事言ってるうちに…………」

お先に!!!!」

4人「あっ!!!!?」

マルス「おっと！ソニック発見！！って・・・」

5人「なんで休憩！！！？」

アルル「ソニック、どんだけ余裕なの！！！？」

ソニック「あいつらのとこまで戻るー」

ほんとに余裕の人（？）

アルル「って戻って来てる！！！！」

マルス「どんだけ！！！！」

ソニック「Hey！！！！」

アルル「ソニック！！！！」

ソニック「よう！アルル！！！！」

アルル「余裕だね・・・」

ソニック「Of course！！！！！！」

アルル「でも負けないよ!！」

そう言うとアルルはある物を食べ始めた。

(もちろん止まって。でもその他の人は走ってる)

ある物とは………

『らっきょです。』

5人「はい!!!!!!?」

アルル「うん、おいしい!!カレーが食べたいなあ。・・・よおー
ーし!!」

と猛スピードで走り始めたアルル。(笑)

ソニック「俺も本気出すか!!」

さあ、誰が1位に・・・・・・・・!!!!??

マスターとクレイジーそれから脱落者&倒れたファルコン(笑)が
待つ5km地点⇨ゴール地点・・・・・・・・

リュカ「あつ!!見えてきた!!」

オリマー「1位は・・・・?」

現在1位はソニックだ!!!

でも負けじと他の人も懸命に走る!!!

1位は
-
-
-
-

フォックス「あんなだけ頑張ったのに3位かよ・・・」

シークではなく・・・

ゼルダ「ふう・・・疲れましたわあ・・・」

全員（その場にいる）「せこいって!!!!!!!!!!」

サムス「あぁーあ、1位は無理だったか・・・」

その後に次々とゴールして来た。

あの剣士組の勝負は・・・

ドレは

ソニック「2週間後に行われることについて教えてくれ！」

全員（ソニックを除く）「えっ！！！！？（てっきり自分の願いを
．．．）」

マスター「本当にそれでいいのか？（げっ．．．）」

ソニック「ああ．．．」

マスター「では、仕方があるまい．．．」

全員「．．．」

マスター「逃走中を行う．．．．．」

全員「ああ、やっぱり……………」

クレイジー「知ったんだからしっかり走る事だな！」

逃走中と聞いたスマブラメンバー+a でした…………。

みんなで競争！ part3 (後書き)

感想、評価くださいー！！

あと、逃走中の希望があればお知らせください。

ピーチ「やっぱり『感想、評価くださいー！！』って書くのね」

みさメロン「だって書かないと(感想)来ないんだもん・・・」

ピーチ「・・・」

みさメロン「というのは『どうでもいい！』」

本当にこんな曲を聴いてました(笑)

本当ですよ！！ボカロです！！

スマブラバージョンで

『ロイでどうでもいい！』っていう

の・・・を

ピーチ「余計な事言ってるわよ。っていうかあの人をどんだけ待たせてるの?」

みさメロン「そうだった！ティアマトさんー!!」

ティアマト「遅いわよ・・・」

みさメロン「ゴメン。グレイル傭兵団の副長ティアマトさんに来てもらいました」

ティアマト「よろしく」

みさメロン 「えっと・・・、それでh・・・」

ティアマト「そっちではアイク、どう？」

ピーチ「ええ、とても楽しそうに」

っと、アイクの話をしてました・・・。

それでは・・・やりますか!?!? (前書き)

今回、残念ながら1000文字いかず・・・

全員「1000文字書けよ!!--しかも今日の話、適当ー過ぎる!!--」

みさメロン「今日は体調があまりよろしく無かつたんだよ」

全員「今は?」

みさメロン「大丈夫!それでは短いですがどうぞ!!--」

それでは・・・やりますか!!?!

2週間後までにみんなはいろんな特訓をした・・・

マルスなんかは・・・

砂浜を走ったり。

そんな時に・・・

黒い箱を見つけた。

マルス「何だろう?」

中を開けてその中に入っていた物は?

黒い宝石が付いた指輪だった。

マルス「きれいだ……。もって帰ろう」

この指輪が逃走中の後に事件を起こす……。

2週間後……

みさメロン「やあー、どづもー!」

全買「どづもー!……じゃ無い!」

みさメロン「どうしたん?」

全員「何で教えなかったんだ!!?」

みさメロン「だってまだやろうか迷ってて・・・」

全員「・・・」

みさメロン「すごく短かったのですが次回逃走者の紹介です!」

全員「いやいや!!勝手に終わるなよ!!!!」

みさメロン「では次回に〜!!!!」

全員「(強制終了・・・)」

それでは・・・やりますか!!? (後書き)

ガキ使おもしろい!!

全員「確かに・・・(笑)」

みさメロン 「はい!笑った〜!!!!全員OUT!!!!」

全員「えっ!!!!!!!!?」

ばん ばん ばん ばん ばん ばん・・・x41回

全員「痛~~~~~!!!!!!」

みさメロン 「ドンマイ!!!!」

逃走者紹介（前書き）

HAPPY NEW YEAR!!!

少し間に合わなかった・・・

今年もよろしく願いします!!!

全員「よろしく願いします!!!」

逃走者紹介

スマブラ

マリオ

ルイーダ

ピーチ

クッパ

ドンキー

ディディーコング

ヨッシー

黄色い太ったおっさん

黄色い太ったおっさん「なんだそ

の名前「……！」

リンク

ゼルダ

シーク（クレイジーの能力で特別に）

ガノンドルフ

トゥーンリンク

サムス（ゼロスーツサムスで参加）

ピット

ポポ

ナナ

ロボット

カービィ

メタナイト

デデデ

オリマー

フォックス

鳥「鳥って書くなあ……！」

ウルフ

キャプテン・ファルコン

ピカチュウ

レッド (ポケモン禁止)

ルカリオ

プリン

ナルシスト 「ナルシスト「ナルシストじゃ無ーいーいー!!」」

王子 「王子「ってわかんねーだろ・・・」」

みさメロン 「団長だったら普通でさ・・・」

ナルシスト「それは僕だろ!!?」

みさメロン 「ウチの王子はアイクなの!!」

ナルシスト&(作者の)王子「・・・」

ネス

リユカ

Mr.ゲーム&ウォッチ

スネーク

ソニック

ロイ

ミュウツー

ピチユー

ぷよぷよ

アルル「一人だけ・・・」

作者さんから

ほーき雲

スマッシュ

ダイヤ

しら

ryouki

風見ぼぼ介

河上ケイ(k)

紀葉

阪神虎之介

パルポン

ゆうたん

合計52名です!!

次回、ルール説明!!

逃走者紹介（後書き）

年明けピツタシは無理だった・・・。

これにて逃走者の募集を締め切ります！！
すみませんね！！

では次回に！！

ルール説明（前書き）

前回エリア紹介と書いてありましたが・・・
変更します！！ すみませんでした><
ルール説明です！
それではどうぞ！！！！（ってあんまりおもしろく無い・・・）

ルール説明

みさメロン 「ではルール説明を・・・」

全員 「わかってます」

みさメロン 「・・・」

全員 「あっ・・・」

みさメロン 「みんなが・・・、みんなが・・・」

作者さん達 「どうぞ！！言ってください！！」

みさメロン 「はい！」

全員 「(ほっ・・・)」

みさメロン 「逃走時間は100分です。1秒につき200円上昇

(逃走成功120万円獲得)

ハンターは4体。捕まれば賞金は0。自首も可能。

アイテムや公衆電話で

自首することが出来る。

逃走者は携帯で他の逃走者と連絡が可能。

まっ、こんな所ですかね？」

全員 「あれ？みさメロン (さん) はやら無いの？」

みさメロン 「はい・・・？」

全員「えっ……?」

みさメロン 「ミッション考えたりする方なので……」

全員「はぁ……」

みさメロン 「今回、みんなが逃げてもらうのはおよそ東京ドーム3個分の

巨大遊園地です！もちろん普通の客もいますので
「ご注意を」

全員「結構広いか……?」

みさメロン 「あと！ミッションには積極的に出た方がいいかと……」

スマブラメンバー + a^{アルル}「なんで?」

みさメロン 「ミッションをクリアした人にはコインがもらえます！そのコインで

遊園地にある店で便利アイテムと交換できます。

ミッションに

よってもらえるコインが変わりますのでそごと

こよろしく……」

作者さん達「はい……!……!」

全員（作者さん達を除く）「（やる気満々……）」

みさメロン 「さらに!！」

全員 「さらに!?!」

みさメロン 「ミッション1つクリアで1人復活出来るという!！」

全員 「おおおお~~~~!!!!」

みさメロン 「みんな頑張ってくださいね!!ワ・リ・オ以外は!！」

全員(ワリオ以外) 「はいいいい!!!!」

ワリオ 「なんでオレ様は!?!」

みさメロン 「スマブラしてたらずっとウチしか狙わないんだよ!おまけにお前に

ウチのリユカがやられたんだよ!!そしてお前は1位にいいいい!!!!

ムカつくんだよおお~~~~!!!!」
ほんとです。作者はゲームやっていて負けたら途

端に口が悪くなる。

ワリオ 「知るかよ・・・」

みさメロン 「だから!!お前以外を復活させる!!!!」

ワリオ 「はあ~~~~!!!!!?!」

全員（ワリオを除く）「ざまぁーーーー！！！！（笑）」

みさメロン「ん、ってことで次回オープニングゲーム！！」

全員（ワリオを除く）「絶対逃げ切ってみせる！！！！」

みさメロン「みんなぁ！頑張ってね！！」

全員「おおーーーー！！！！！！！！！！」

みさメロン「ワリオはすぐに捕まってOKだから！」

ワリオ「……」

ルール説明（後書き）

次回をお楽しみに!!

感想、評価ください!!

ちなみに『あの人』や『あの人』など・・・

みさメロン が好きなゲームから逃走中内に出るかも・・・!?

（ミッション側で）

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4907z/>

合宿です！！全員集合！！

2012年1月2日10時47分発行